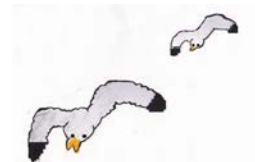




なぎさの子

編集・発行 汐見台小学校区青少年育成推進協議会
会長 中東 恵子



『子どもは大切な宝』

茅ヶ崎市立汐見台小学校校長 野上 美津子

汐見台小学校に着任して8カ月が経とうとしています。地域の皆様にお会いする度に思うことは、「汐見台小学校の子どもたちは幸せだ」ということです。「子どもたちから元気ももらっています」とおっしゃってくださる『あいさつ見守り隊』の方々や、「子どもたちが喜ぶことをしてあげたい」という思いで『なぎさの子☆村まつり』を企画してくださる推進協の皆様が、いつも温かく見守り、支えてくださっているからです。

そして、当たり前のように自然に支えてくださる地域の素晴らしさに感動しています。子どもたちに対する「無償の愛」を感じます。子どもたちは当たり前のように守られているため、そのことに気づかない面があります。私は、人と出会ったときには「おはようございます」、何かをしていただいたときには「ありがとうございます」と、自然に伝えることができる子どもに育ててほしいと願っています。また、心を開いて人とつながろうとする気持ちを育てていくためには、私たち大人が優しいまなざしと声をかけ続けていくことが大切です。そうすることによって、子どもたち自身も、「明るい声がこだまする温かい地域をつくりたい」という思いを抱いてくれるものと信じています。

子どもは大切な宝です。これからも、学校は、家庭や地域と心を通い合わせ、子どもたちを慈しみ、大切に育ててまいります。そして、子どもたちの成長を、皆様と共に喜び合いたいと思います。



『温かな地域に感謝』

茅ヶ崎市立松浪中学校教頭 高橋 正人

松浪中学校の教頭の高橋正人と申します。早いもので、着任して8ヶ月が過ぎようとしています。着任以来、驚くことが多く、5月に実施された本校の体育大会の「地域対抗綱引き」では地域ごとの団結力と、その盛り上がりで圧倒されました。6月の「自治会交流会」、9月の「地区マップ作り」は本校独自の取組になりますが、地域の方々も親身になって関わってくださる姿勢に頭が下がりました。さらに、11月の「地域ふれあいの日」には、地域の方々も様々な講座の講師となり丁寧なご指導をいただき、生徒の目も普段以上に輝いていました。学校行事だけでなく様々な地域行事をとおして感じることは、汐見台推進協のみなさんや自治会長さん、地域の方々の学校に寄せる熱い思いです。特に「なぎさの子☆村まつり」には、本校の大勢の生徒が母校に戻った気分でボランティアとして、私も松浪中同窓会の一員として参加させていただきました。生憎の天候にもかかわらず、地域の方々のホンワカとした温かさと優しさに包まれて、小中学生が生き生きと活動している姿を見て、たいへん微笑ましい気分になりました。

松浪中学校の生徒たちは、この温かな雰囲気の中で日々伸び伸びと生活しています。私も子どもたちの成長のために全力で取り組んでいきたいと考えておりますので、今後ともよろしく願いいたします。

なぎさの子☆村まつり・子ども大会開催 (H26. 10. 5)

第2回なぎさの子☆村まつりを終えて

なぎさの子☆村まつり実行委員長 平松民平

なぎさの子☆村まつり2回目はいかがでしたか。雨にたたられて散々かなと気を揉みましたが、始まってみれば心配が吹き飛ばにぎやかで楽しい、昨年に負けないおまつりとなりました。汐見台小学校自慢の中庭は使えませんでした。外は雨でも楽しい我が家、結構イケルよ、やっぱりやってよかったネ。」皆がそんな気持ちになることができました。すべての村の大人と子どもがそれぞれ自分の役目を果たすことに全力を挙げて頑張った、大袈裟に言えば村全体で様々な個性がハーモニーを奏でることができたからだと思います。

子どもはいつも何かやりたくてウズウズしている、自分の力を出してみたい、それを褒めてもらえれば嬉しい。学校や家庭とは少し違った場所、違った相手に、そんな子どもの力を引き出す場としてなぎさの子☆村まつりが昨年スタートしました。今年は二つの目標がありました。①新しい試みとして文化村をつくりました。自分の身体を動かすのではない静かなパフォーマンス、自分の身体の外に作品を作り上げる、こういう力の出し方が得意な子どものための場を用意しよう。文化村、やってみたら意外によかったですね。②基本的には昨年と同じ内容の村でも、それを突き詰めて行けば何か新しいものが見つかる、同じ道でも深くまで進めばきっと前回とは違ったキラリと光る新鮮な面白いものが出てくるだろう。

小中学生の感想を読むとまた来年ももっと楽しいおまつりにしなくちゃと励まされます。

☆小学生の感想⇒小学生が出来ないことを中学生の人から教えてもらった。本番中に自分たちでチョコバナナの宣伝看板を作ったおかげでお客さんがたくさん来てくれた。たくさん宣伝してもっとこのまつりを広めたい。

☆中学生の感想⇒どのパフォーマンスもクオリティが高くすごく盛り上がった。汐見台小の懐かしい子どもたちと一緒に仕事が出来た。文化村は初めての村、これからもっとよい村にしたい。今回の経験はとても自分の血肉になった。他の仕事の人困っていたら助けてあげられた。このおまつりは皆が笑顔になるおまつりだ。

《スタッフ村》

今年は激しい雨が降り続いたため屋内でのおまつりとなりましたが、来場者の数は昨年と引けを取らない大盛況のうち幕を閉じる事が出来ました。台風の影響があったので、前日の準備の段階で急きょ雨バージョンに切り替えましたが、各村の村長さんの指揮のもと子どもたちと大人が知恵を出し合って準備をしたおかげで、混乱も無く楽しいお祭りとなりました。スタッフ村はステージ作りやテント張りの作業が無くなった反面、寒い場所での雨傘や履物の整理、寒くて狭い場所での受付やチケット販売など、昨年には無かった厳しい状況だった為スタッフ一同苦労しましたが、無事に最後まで乗り切った事で子どもスタッフも自信になったと思います。

《牧島達夫》



スタッフ村(受付)

《ステージ村》

昨年初めて行われたステージ村を見て、次はこんな事を出たい！と一年間練習して来てくれた子どもたちが大勢参加してくれました。

当日は雨で急遽体育館の舞台となりましたが、一日中たくさんの方が見に来てくれていました。ヒップホップ歌・手品・マット体操・ジャグリングと色々なパフォーマンスが、午前と午後にわかれて披露されました。それぞれのチームの皆さん本当に一生懸命に取り組んでくれて、たくさん練習を積んでこのステージに臨んでくれたことが伝わってきました。

司会も小学生と中学生が、行ないました。テキパキと進行してくれて、パフォーマンスが終わった後には、楽しいインタビューもあって、きっと見に来てくれた人たちも、参加してくれた子どもたちも心に残る素敵な1日になったのではないかと思います。

《右近一恵》



ステージ村



つくる村

【つくる村】

今年をつくる村では、レインボールームブレスレット・手作りうちわ・小麦粉人形の三種類を作りました。中でもブレスレットは、今年の流行で、子どもたちはそれぞれ好きな色のゴムでカラフルなブレスレットを作っていました。たくさんの方に来ていただいて大変盛り上がりました。小学生・中学生のボランティアのみなさんも、とても優しく子どもたちに教えてくれました。どうもありがとうございました。

《角田晶子》

【たべる村】

今年は前回よりもメニューをふやし、カレー・唐揚げ・パンチュロス・ポップコーンを始め、ポンデケーキ・じゃがバター・ふかし芋を新たに加えた13種類ものメニューを用意しました。悪天候にも関わらず追加で食材を購入するほどの大盛況。中には30コも食べた！という子どもも。昨年大人気の綿菓子も、2機でフル回転！中学生ボランティアのみなさんが寒中がんばって作っていました。調理室では大勢のボランティアの方々が、販売では中学生ボランティアや保護者ボランティアが地域の方々と楽しそうに活動していました。今年小学生が自作の看板をもってチョコバナナをアピールする可愛らしい姿も。来年はどんなメニューになるか、乞うご期待！

《木村三奈子》



たべる村

【文化村】

新しい村、どんな村にする？しばらくは手探り状態でした。でもそれを解決してくれたのは、一生懸命作ったり調べたりした大切な作品を展示してくれた汐小の子どもたち、くじらクラブの皆さん、浪中美術部の皆さん、お抹茶を振る舞ってくれた茶華道部の皆さん、地域の防災について発表してくれた浪中生徒会、パソコンで学校紹介を作り上げ発表してくれたK君等皆の力でした。前日準備、当日見回り、全てが村人の皆さんの力で成り立った文化村。当日はお客様が作品に目を留めたり、少し緊張しながらお抹茶を飲む姿を見て1人顔を緩ませていた村長でした。皆さん本当にありがとうございました。来年どんな文化村になるかは村人の手にかかっています。素敵な村が出来る事を願っています。

《川上ユカ》



文化村

【あそぶ村】

あそぶ村では、ストラックアウト・サッカーシュート・百人一首・茅ヶ崎かるた・トランプ・オセロ・お手玉の遊びをやりました。雨の為ステージ村が体育館に変更になり、あそび村のスペースが半分になりました。そのため用意していたバスケットシュートが出来なくなり、残念な所もありましたが、雨だから来られたという子もいて、大勢のこども達が遊びに来てくれました。スタッフとして活躍してくれた中学生ボランティア、小学生ボランティア、地域の方々、先生方のお蔭で、怪我や事故もなく、子ども達におまつりを楽しんでもらう事ができました。ありがとうございました。また来年も、沢山の子ども達の笑顔が見られる事を、楽しみにしています。

《小黑睦美》



あそぶ村

平成26年度汐見台小学校区推進協議会理事

役職名	氏名	所属団体
会長	中東 恵子	
副会長	渡辺 渉	
副会長	佐々木 睦子	
書記	右近 一恵	
書記	矢野 智子	青少年指導員
会計	青木 恵子	
会計	川野 人美	青少年指導員
事務局	木村 三奈子	青少年指導員
事務局	川上 ユカ	青少年指導員
事務局	土岐 桂子	汐見台小学校PTA会長
事務局	櫻井 由美	松浪中学校PTA推進協担当
監査	松井 教	汐見台自治会長
監査	牧島 達夫	緑が浜自治会長
理事	植松 伸擴	松浪地区まちぢから協議会会長
理事	平松 民平	常盤町自治会長
理事	中嶋 隆夫	浜竹三丁目自治会長
理事	大類 ひさ枝	浜竹四丁目自治会長
理事	佐々木 幸雄	松浪地区老人クラブ連合会会長
理事	広瀬 忠夫	松浪地区体育振興会会長
理事	前園 トシ子	松浪地区体育振興会
理事	吉岡 ゆり子	施設開放委員会
理事	小黒 睦美	青少年指導員
理事	前田 裕子	松浪地区主任児童委員
理事	小松 純一	松浪地区民生児童委員
理事	草野 景子	松浪地区民生児童委員
理事	角川 知深	松浪中校外委員
理事	今本 忍	松浪中校外委員
理事	網谷 布記	松浪中校外委員
理事	村田 薫	松浪中校外委員
理事	伊藤 麻紀	松浪中校外委員
理事	今井 美砂	松浪中校外委員
理事	柴田 万基子	常盤町自治会子ども部
理事	大久保 順子	常盤町自治会子ども部
理事	角田 晶子	汐見台自治会子ども担当部
理事	土岐 桂子	緑が浜自治会子ども会
理事	矢野 智子	緑が浜自治会子ども会
理事	細見 美奈	親和スポーツ少年団
理事	野上 美津子	汐見台小学校校長
理事	福谷 秀子	汐見台小学校教頭
理事	松永 忠弘	汐見台小学校教務・運営担当
理事	久保 裕紀	汐見台小学校地域担当
理事	松本 サツ子	松浪中学校校長
理事	高橋 正人	松浪中学校教頭
理事	新居 博志	松浪中学校生徒指導担当
理事	飯塚 正秀	アレセイア湘南高等学校校長
理事	山田 信幸	アレセイア湘南推進協担当
理事	吉見 哲	サーフサイドセブン茅ヶ崎ファーム施設長
理事	石川 奈美	学童保育クジクラブ指導員
理事	前川 知子	つばさの家

平成26年度行事予定

4月	汐見台小学校児童あいさつ見守り隊参加 総会
5月	理事会 第1回なぎさの子☆村まつり実行委員会
6月	子育て・子育て出前講座 シリーズ1 汐見台小学校PTA通学路点検 第2回なぎさの子☆村まつり実行委員会
7月	理事会 親子つり大会(雨天のため中止) 夜間パトロール(松浪中学校PTA主催) 第3回なぎさの子☆村まつり実行委員会
8月	松浪地区盆踊り大会模擬店参加 第4回なぎさの子☆村まつり実行委員会 第5回なぎさの子☆村まつり実行委員会
9月	第6回なぎさの子☆村まつり実行委員会 子育て・子育て出前講座 シリーズ2
10月	第2回なぎさの子☆村まつり・子ども大会① 理事会 松浪地区社協福祉ふれあいまつり模擬店参加
11月	松浪中学校地域ふれあい講座参加
12月	理事会
1月	小和田公民館まつり模擬店参加
2月	子ども大会②
3月	理事会

広報誌発行	第8号: 12月 第9号: 3月
-------	---------------------

★青少年育成のつどい

日時: 12月13日(土)9:30~12:30
場所: 茅ヶ崎市民文化会館

『命を守るためにできること』
講師 国崎信江さん(危機管理教育研究所)
『防災を生活に根ざすために何が出来る?』
国崎信江さんと市内13校の中学生の対話

★プラザしおみだいクリスマス会

日時: 12月18日(木)14:00~16:00
場所: 汐見台小学校体育館

ストラックアウト・輪投げなどのゲームで遊びましょう!!
サンタさん、今年も来てくれるかな(^_^)?
お友達を誘って参加してください。

